

<別紙3 障害者グループホーム版>

利用者調査結果

事業所名：かめりあホーム

利用者調査概要	利用者調査総合結果
<p>利用者総数：29名 アンケート調査対象：29（回収27）名 ヒアリング調査対象：1名 利用者ヒアリングの対象者は、入居者中から1名を事業所の判断により選定していただき、ご協力の下、インタビューを面談形式により、調査者3名にて実施し、ゆっくり質問をしながら回答していただきました。ヒアリングの対象者は、「かめりあホームⅡ」に入所している、自立度の高い女性にご協力いただきました。</p>	<p>質問1 スタッフは、あなたに丁寧な言葉で話したり、接したりしていますか 「丁寧です」 質問2 スタッフは、あなたの部屋に勝手に入ったり、無断で持ち物を触ることはありませんか 「ありません」 質問3 食事はおいしいですか 「レバー以外はどれもおいしい」 質問4 あなたはグループホームのスタッフ以外でホームでの暮らしについての困りごとや悩みごとを相談できる人がいますか 「SP企画（生活介護事業所）にいる」 質問5 あなたは好きな時に外出したり、買い物に行ったりなど、ホームで好きなように過ごすことができますか 「職員と一緒に買い物に行く」 質問6 スタッフはあなたに、あなたから預かっているお金の使い道や使った金額等を毎月、報告してくれますか 「小遣帳で世話人が説明してくれる」 質問7 この家での暮らしが好きですか 「この家が好き。毎日楽しく過ごしている」さらに、デイサービスを利用していることや、運動クラブに所属していること、外食ではラーメンを食べるのが楽しみ等、穏やかに話しいただきました。</p> <p>1. 利用者（本人）ヒアリング</p>

上記のように、ヒアリングでは、グループホームの生活にとっても満足されていると認められました。

2. 利用者（本人）アンケート

■利用者（本人）アンケートは、12項目において、職員が利用者へ直接聞き取る方法で、回答を得ています。比較的障害が軽度の利用者の方が多く、ニーズや思考が多岐に亘るのか、比較的満足度が低い傾向が窺えます。但し、分からないという回答も複数ありますが、否定的な回答はごく僅かでした。

利用者の満足度が高かったものを順に5項目を記載します。

1. 満足度 81%「グループホームでは自分のペースですごしていますか」→「過ごしている」

2. 満足度 74%「あなたはグループホームの生活に関する不満や苦情があるときに、誰かに伝えることができますか」→「できる」

3. 満足度 74%「あなたに、職員・スタッフは丁寧な言葉で話してくれますか」→「話してくれる」

4. 満足度 70%「グループホーム内で悩みを聞いてもらったり、相談できる人はいますか」→「いる」

5. 満足度 70%「あなたはグループホームでの生活は好きですか」→「好き」

■利用者の満足度が60%以下の項目

1. 「あなたは、自分のお金がどのくらいたまっているか知っていますか」→「知っている」30%

2. 「あなたはグループホームでの生活についての不満や困っていることはありますか」→「ある」41%

3. 「自由に外出したり、友だちに会いに行ったりできま

すか」→「できる」59%

4.「利用者同士でトラブルがあった場合、職員スタッフが対応してくれますか」→「してくれる」59%

上記のとおり、利用者は今の生活に概ね満足されているものと認められました。尚、お金に関する満足度が低い回答ですが、利用者のお金の貯蓄の残高は、毎月、事業所から利用者へ個々に伝えているとのこと。また、利用者の無定見なお金の使い方の結果が、満足度に表れていることが窺われます。